

令和7年度 第1回 放送番組審議会 議事録

1、開催日時	令和7年8月7日(木) 10:30～12:00
2、開催場所	テレビ岸和田 2F会議室
3、委員の出席	委員総数 8名
	出席委員数 8名
	出席委員の氏名 井上 實 萩原 哲雄 (敬称略) 大下 達哉 (副委員長) 馬場 由美子 柿花 忠佳 山本 義治 土井 康司 中井 秀樹 (委員長)
	会社側出席者 米田 智範 代表取締役社長 西岡 修 常務取締役 元岡 義和 取締役・営業部統括部長 堀 直博 取締役・総務部統括部長 庄司 浩貴 執行役員・コンテンツプロデュース部 統括部長 田宮 徹 コンテンツプロデュース部 次長 井上 悟 コンテンツプロデュース部映像技術課 課長 事務局 橋本 明彦 コンテンツプロデュース部コンテンツ企画課 課長補佐 上代 真悟 コンテンツプロデュース部コンテンツ企画課 主任
4、審議会の概要	<ol style="list-style-type: none"> 1、社長挨拶 2、委員長挨拶 3、会社の現状について 4、放送番組審議会規則の変更について 5、令和6～7年度の自主制作番組の取り組み、視聴者から寄せられた意見の報告 6、その他 インターネットを活用した配信について
5、審議内容	<p>中井委員が議長、大下委員が副議長となり、審議会を開催した。審議では、米田社長から、会社の現状についての報告を行った。現在取り組みを進めている「公募型プロポーザル」や「生活支援系サービス」など、新サービスの取り組みについての報告や、「同軸ケーブルの光ファイバーへの更新」・「コミチャン用のデジタル放送送出装置の更新」など、「サービスの安定提供のための投資について」の報告を行った。また、組織変更に伴い、放送番組審議会規則の変更を行った。</p> <p>続いて、令和6年度から7年度の自主制作番組の一部を視聴していただき、各委員より意見を伺った。その中、委員から、終戦から80年経つと、平和への意識が薄れてくる。戦後当時の岸和田の状況を踏まえた平和に関することを番組で取り上げてほしいとの意見があった。また、市は子育てについて力を入れているため、市外から岸和田が良いと言ってもらえるよう、岸和田の魅力を発信する番組を引き続き制作してほしいとの意見が上がった。他には、だんじり文化の継承のため、だんじり絵画コンクールを開催するので受賞作を祭礼放送内で紹介してほしい。と要望が上がった。</p> <p>意見を受け会社からは、各委員よりいただいたご意見や視聴者からのご意見を参考にしながら、新たな着目点で平和に対する番組制作や、情報インフラ会社として身近な情報を取り入れ進めていきたいと説明した。</p>